

広げよう福祉の輪！

三徳だより

第81号 2014年(平成26年)夏 一季刊—

発行：社会福祉法人 三徳会
<http://www.santokukai.com>



成幸在宅サービスセンター
ご利用者共同作品

特別養護老人ホーム 成幸ホーム・在宅サービスセンター・在宅介護支援センター・ショートステイ
〒142-0053 品川区中延1-8-7 TEL.(代)03-3787-3616 FAX. 03-3783-6580 santoku-seikou@ap.wakwak.com

品川区立戸越台特別養護老人ホーム・在宅サービスセンター・在宅介護支援センター・ショートステイ
〒142-0041 品川区戸越1-15-23 TEL.(代)03-5750-1054 FAX. 03-5750-1055 santokukai.togoshi-h@proof.ocn.ne.jp
戸越台第二在宅介護支援センター <http://www.togoshiginza.net/togoshi/machi/topics/topics.cgi>
〒142-0041 品川区西品川1-28-3 TEL.(代)03-5750-7707 FAX. 03-5750-7709

品川区立荏原特別養護老人ホーム・在宅サービスセンター・在宅介護支援センター・ショートステイ
〒142-0063 品川区荏原2-9-6 TEL.(代)03-5750-2941 FAX. 03-5750-3695 santokukai@aw.wakwak.com
小山台在宅介護支援センター
〒142-0061 品川区小山台1-4-1 TEL.(代)03-5794-8511 FAX. 03-5794-8512

品川区立小山在宅サービスセンター「小山の家」
〒142-0062 品川区小山7-14-18 TEL.(代)03-5749-7251 FAX. 03-5749-7252
小山在宅介護支援センター TEL.(代)03-5749-7288 FAX. 03-5498-0646

平成26年4月に、品川区保健所から荏原第三地域センターに所長として着任いたしました。初めての分野の仕事なので、毎日、新しい発見ばかりです。

荏原第三地区は荏原地区の中央部にあります。戸越銀座商店街をはじめとする活気ある商店街があり、毎日多くの買い物客でにぎわっています。地域の方はもとより遠方からはるばるいらつしやる方もいます。

また、警察署、消防署、郵便局、税務署など様々な官公署もあります。これだけの官公署がそろっている地区は区内でも荏原第三地区だけではないでしょうか。

この地区には、親子が代々住み続けている方が多く、向う三軒両隣の古き良き関係が残っています。一方、新築マンションへ引っ越してきた家族も多く、そのような方々を自然に取り込み、荏原第三地区の地域コミュニティを作っています。赤ちゃんから高齢者まで、どの世代にとつても住みやすいまちだと思います。

地区を高齢者福祉の面から支えてくださっているのが三徳会。成幸、戸越台、荏原と三つの施設があり、平成28年には、平塚橋会館跡にも新しい施設ができる予定です。三徳会は、この地域に根差した高齢者福祉・介護の担い手として、貢献されています。今後も地域に密着した福祉施設として、きめ細やかなサービスを提供されることでしょうか。

荏原第三地区では、区民まつり、運動会、防災訓練など、様々な行事を行っています。

この『三徳だより』が発行される頃には区民



荏原第三地域センター
午前8時30分～午後5時
※区民集会所は
午前9時～午後9時30分
平塚1-13-18
☎03-3783-2000

まつり（7月26日（土）開催）も終わっていませんが、原稿を作成している今、まつりに向けて実行委員の方々が準備に大忙しの毎日です。模擬店あり、イベントあり、こどもコーナーあり、盆踊りありの盛りだくさんの楽しいまつりです。

運動会は、町会ごとにチームを作り、競います。毎年熱戦が繰り広げられ、大いに盛り上げられます。運動会をきっかけに、町会内、町会同士の交流が深まったという話をよく伺います。

防災訓練は、地区全体で行う「総合防災訓練」のほか、町会が中心となり、避難所である学校ごとに行う「避難所訓練」、区内各地で避難所ごとに訓練を一齐に行う「区内一斉訓練」があります。この地区は木造住宅が多いことから、防災意識も高く、町会独自で訓練を行っている

温かい 地域のなかで



荏原第三地域センター
所長

こんともこ
昆智子

ところも数多くあります。

このほかにも、青少年対策地区委員会は、「野外親子のつどい」や「ファミリースポーツ」など家族で楽しめる様々な行事を行い、毎年多くの方が参加しています。

このような荏原第三地区を管轄するのが、荏原第三地域センターです。都営浅草線戸越駅、東急池上線戸越銀座駅が最寄り駅で、近くには第二京浜国道や補助26号線も通っています。地域センターは、2年前に建て替えた4階建ての建物です。1階は、住民票の写しや印鑑証明書を交付する事務所で、2・3階は区民集会所として貸し出しています。100人以上収容できる会議室、パソコンの無線LANを使える部屋や和室もありますので、会議や趣味のサークル活動にご利用ください。

また、日常生活でお困りのことなどがあれば、地域センターへお気軽にご連絡ください。担当の部署へお繋ぎいたします。

着任してから早数か月が経とうとしています。着任して感じたことは、地域の皆さんがとても優しいということ。地域センターへいらした際やまちでお会いしたときに「もっ慣れた?」「自然体で楽しんでね」などと温かく声をかけてくださいます。

これは、人のつながり、支えあいを大切に育んできたこの地区の地域性がなせることだと思います。このような温かい地域の方々と一緒に仕事をできることを私は誇りに思います。そして、これからもこの地域の良さがずっと続くことを願っています。

平成25年度「福祉サービス第三者評価」を受審しました

平成25年度、三徳会ではサービスの質の向上を図るため「福祉サービス第三者評価」を受審しました。評価は「利用者調査」、「事業評価」があり、評価機関が審査した後、結果はインターネットで公表されます。今回はその中から成幸、戸越台、荏原の特養利用者への聴き取り調査の結果を掲載いたします。数値は3施設の平均を%で表しています。

他の評価については、「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページに公表されていますので併せてご覧ください。

■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ 無回答

食事の献立や食事介助など食事に満足していますか		はい 92 どちらともいえない 5 いいえ 3 無回答 0
日常生活に必要な介助を受けていますか		はい 86 どちらともいえない 11 いいえ 0 無回答 3
施設の生活はくつろげますか		はい 84 どちらともいえない 16 いいえ 0 無回答 0
職員は日常的に健康状態を気にかけていますか		はい 76 どちらともいえない 5 いいえ 16 無回答 3
病気やケガ等緊急時の対応は安心できますか		はい 94 どちらともいえない 3 いいえ 0 無回答 3
サービス提供にあたって、プライバシーは守られていますか		はい 89 どちらともいえない 11 いいえ 0 無回答 0
ご利用者の気持ちは尊重されていますか		はい 79 どちらともいえない 18 いいえ 0 無回答 3
職員の対応は丁寧ですか		はい 84 どちらともいえない 11 いいえ 0 無回答 5
個別の計画作成時に、ご利用者やご家族の状況や要望を聞かれていますか		はい 46 どちらともいえない 25 いいえ 24 無回答 5
不満や要望を施設に言いやすいですか		はい 57 どちらともいえない 21 いいえ 11 無回答 11
ご利用者の不満や要望は対応されていますか		はい 63 どちらともいえない 16 いいえ 5 無回答 16
第三者委員など外部の苦情窓口にも相談できることを知っていますか		はい 5 どちらともいえない 0 いいえ 57 無回答 38

情報公開について

三徳会では、地域の皆様方および関係する方々に三徳会に対するご理解ご協力をいただくため、平成25年度の決算の概要と事業報告を公開いたします。
紙面の関係からお知らせする内容は、概要のみとなっておりますが、詳しくお知りになりたい方は各施設の窓口にお申し出ください。

2. 平成25年度事業の主な実績 <各施設利用状況>

① 特別養護老人ホーム（平成26年3月31日現在）

施設名	成幸	戸越台	荏原	
定員	80人	72人	120人	
現入所者	男性	13人	14人	17人
	女性	65人	57人	100人
平均年齢	88.3歳	89.2歳	90.8歳	
最高年齢	女性	106歳	104歳	104歳
	男性	91歳	95歳	95歳
平均要介護度	3.6	3.8	3.7	
平成25年度新入園者	38人	28人	45人	

② 在宅介護支援センター

(単位：件)

施設名	成幸	戸越台	戸越台第二	荏原	小山	小山台	合計	
要介護認定調査件数	502	422	537	425	492	317	2,695	
相談者数	7,744	8,233	12,192	10,510	10,860	6,623	56,162	
居宅支援件数	3,970	4,404	4,396	3,946	3,823	2,717	23,256	
内訳	要介護1～5	2,136	2,416	2,383	2,091	2,033	1,711	12,770
	要支援1～2	1,834	1,988	2,013	1,855	1,790	1,006	10,486

③ 在宅サービスセンター

(単位：人)

施設名	成幸	戸越台	荏原	小山	合計	
基本デイサービス（定員）	20	30	40		90	
基本デイサービス（延）	5,618	8,016	10,784		24,418	
内訳	予防給付	1,904	2,119	3,843		7,866
	介護給付	3,714	5,897	6,941		16,552
平均要介護度	2.2	2.0	2.0			
認知症デイサービス（定員）	10	10	10	10	40	
認知症デイサービス（延）	1,246	2,198	2,495	2,330	8,269	
平均要介護度	2.3	2.1	2.0	2.0		
身近でトレーニング（延）		(定員15) 832	(定員15) 462		1,294	
身近でリハビリ（延）		(定員40) 1,320			1,320	

身近でトレーニングは週1回、身近でリハビリは週2回実施

④ ショートステイ

(単位：人)

施設名（定員）	成幸（16人）	戸越台（8人）	荏原（30人）
利用者数（延）	5,662	3,142	10,875
平均要介護度	2.6	2.4	2.7

1. 平成25年度決算の概要（平成26年3月31日現在）

① 貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	820,255,538	流動負債	147,294,494
固定資産	2,813,116,267	固定負債	132,551,122
		負債の部合計	279,845,616
		純資産の部	
		基本金	473,161,831
		国庫補助金等特別積立金	139,953,683
		その他積立金	1,399,068,174
		次期繰越活動収支差額	1,341,342,501
		純資産の部合計	3,353,526,189
資産の部合計	3,633,371,805	負債・純資産の部合計	3,633,371,805

② 財産目録

資産の部 負債の部 (単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産合計	820,255,538	流動負債合計	147,294,494
基本財産	1,049,831,623	固定負債合計	132,551,122
その他の固定資産	1,763,284,644		
資産合計	3,633,371,805	負債合計	279,845,616
		差引純資産合計	3,353,526,189

③ 事業活動計算書（社会福祉事業区分）

(単位：千円)

科目	本部	成幸	戸越台	荏原	合計
サービス活動収益計	3,761	534,803	725,642	946,535	2,210,741
サービス活動費用計	61,373	548,847	720,017	903,664	2,233,900
サービス活動増減差額	△ 57,612	△ 14,044	5,625	42,871	△ 23,160
サービス活動外収益計	5,546	928	1,337	2,182	9,993
サービス活動外費用計	30	120	1	4	156
サービス活動外増減差額	5,516	808	1,336	2,177	9,838
経常増減差額	△ 52,095	△ 13,236	6,961	45,048	△ 13,322
特別収益計	38,188	706		280	39,174
特別費用計	680	12,772	4,445	21,756	39,653
特別増減差額	37,508	△ 12,067	△ 4,445	△ 21,476	△ 480
当期活動増減差額	△ 14,587	△ 25,303	2,516	23,572	△ 13,802
前期繰越活動増減差額	8,569	756,452	215,448	286,948	1,267,417
当期末繰越活動増減差額	△ 6,018	731,149	217,964	310,520	1,253,615
その他の積立金取崩額	12,964		13,500	4,000	30,464
その他の積立金積立額	696				696
次期繰越活動増減差額	6,250	731,149	231,464	314,520	1,283,383

- 三徳会では、法人が実施している社会福祉事業の財政状態、事業活動の成果及び収支の区分を報告するため、社会福祉事業区分を設定し、法人本部、成幸、戸越台、荏原の4拠点区分に分類しています。
 - 千円未満を四捨五入して関係縦、横の合計が一致しないものがあります。
 - 詳しくお知りになりたい方は、各施設の事務室にお尋ねください。
- ※注1) 平成24年度より会計基準を指導指針から社会福祉法人会計基準へ移行しています。

戸越台ホーム



「夏休みが始まりました！」

戸越台ホームには、毎年夏休みと冬休みに戸越台中学校の生徒がボランティアに来てくれます。シート交換やリハビリの手伝い、食事の配膳や下膳、フロアの清掃やクラブの手伝い、話し相手などそれぞれが活動できる時間にホームに来てくれます。ボランティアを始める前に特養ホームについてやそこで暮らすお年寄りについて学んで活動に入ります。

昨年の夏休みは78名の生徒が訪れました。今日も9時から10時までのシート交換を終えた生徒が「これから部活に行ってきます、また来ますね」と元気に挨拶して階段を降りて行きました。夏休みはホームご利用者にとっても、楽しみな期間です。



成幸ホーム



夏をお届け「荇原音楽クラブ」

7月26日、デイサービスを会場とし「荇原音楽クラブ」の皆様がコーラスを披露してくださいました。今回は海と山の歌を選び、季節を感じながら郷愁を味わえる構成です。メロディーを聴けば自然と声が出るおなじみの夏の曲を中心に、時にはアコーディオンの軽快な音色も楽しく盛り上がりました。

クラブの会員は現在25名ほどいらつしやり、普段はシルバースターで、懐メロ、演歌や唱歌と幅広く歌われているそうです。そしてシルバースターまつりや特養のボランティアでその歌を披露されています。伺ったところ、最高年齢の方は88歳だそうです。年齢なんてなんのその。いきいきとした歌声に涙を流されるご利用者もいらつしやり、歌の力を感じたひとときでした。

小山の家



「あ、青虫だ！」

小山の家の正面の植木の葉っぱの裏に小さな青虫を発見！ 男性陣は興味津々でこの青虫を飼うことになりました。

餌になる柑橘類の葉を入れると食欲旺盛で日に日に大きく成長していきます。ある日、蓋の隙間から青虫が脱走する騒ぎもありましたが無事に見つかり再びカゴの中へ。カゴの中に棒を立て掛け、そこでサナギになるように考えていたのですが思い通りにはいかず、蓋の隅でサナギになっていました。このままでは上手く羽を乾かせないので慎重にサナギを棒に移動しました。

そして、待つこと10日、きれいなアゲハ蝶に成長しました。「かわいそうだから外に放してあげよう」と声がかかり、皆さんから沢山の愛情をもらった蝶はヒラヒラと優雅に空に飛んでいきました。

荇原ホーム



「初夏の風物詩」

7月12日、戸越銀座商店街で「第6回 ぼんぼん廻り(めぐり)」が行われました。

「ぼんぼん廻り」とは、商店街の街路灯や看板照明をできる限り消して、地球環境について考えるイベントです。戸越銀座駅から中原街道までを全面通行止めにして、約300基の灯籠の灯りで初夏を演出しています。灯籠には、地域の方々の素敵な絵が描かれており、ひとつひとつに個性が感じられます。

荇原ホームでもこのイベントを楽しもうと、数名のご利用者が夕暮れに出発。日中は暑さが厳しい一日でしたが、夜風が心地よく夏を感じながらの外出になりました。浴衣姿の子供や戸越銀座のキャラクター「銀次郎」、戸越台ホームの皆さんとも出会い、初夏の夕暮れを過ごすことが出来ました。



共に楽しくいきいきや〜!

成幸ホーム ボランティア

矢野 芳子様
横沢 敬子様

「ボランティアなんて、そんな大それたことはしていませんよ。ただ、皆さんと楽しんでいるだけで」と笑顔で話すお二人。いつも控え目なお二人ですが、ここぞというときはいち早く、そして息の合った「あ・うん」の呼吸で支えて



くださる縁の下の力持ちです。

矢野様は介護保険が始まる遙か前から、ご主人のリハビリに付き添われてデイサービスに通われていました。長い介護生活を経て、平成15年にご主人とお別れされましたが、「夫はもともと明るい人でしたし、皆さんとの交流も生まれて楽しくやっています。振り返ってみるといい思い出ばかりです」と話されます。

横沢様は義理のお兄様の介護をお手伝いし、やはりリハビリに付き添い通われていたとのこと。共に介護を経験したからこそわかり合えるお二人です。

そんなお二人が介護を卒業されたとき、「今度はボランティアとして来ていただけませんか」と訓練員が声をかけたのがきっかけとなり、かれこれ十数年たちました。「利用者さんからありがとう、お疲れ様と声をかけてもらえる。こんなことでも喜んでくれるのが嬉しくて」と横沢様は話します。また「リハビリの中でやることわざや四字熟語などの頭の体操も、最近は私達の方が一所懸命ついで行こうと頑張っちゃいます」と、お二人顔を合わせにっこり。これからもよろしく願います。

ご用心!

脱水に気をつけましょう



今回は脱水について気を付けたいポイントをお話します。

体の水分量は加齢とともに減少します。もともと体の水分量が少ないお年寄りは脱水になりやすく、腎臓の機能が低下し、水分・塩分の調整がうまくできません。さらにのどの渇きを感じにくく、トイレが近くなるのを心配し水分補給をしない方が多いです。脱水は夏場だけのものではなく、秋から冬にかけてもおきやすい症状です。

介護が必要なお年寄りの脱水を見逃さない方法は

- 痰がらみを見る
水分補給が少くなると痰がらみがしやすくなります。
- 脇の下に汗をかかない
普段、脇の下は湿っているものですが、脱水だと乾いた状態になります。
- 手の親指の爪を白くなるまで押して離す
数秒たつても元の爪の色に戻らないときは注意です。
- 手の甲の皮膚をつまみ上げる
よい状態のときは皮膚がすぐに戻りますが、脱水になるとしばらくつまんだ状態が残ります。

水分はこまめに摂りましょう

水分は一度に大量に摂ると、胃液が薄まり胃腸の働きが悪くなります。水分は1回に100mlくらいにして、少しずつ摂るのが効果的です。

脱水は軽度であれば、水分補給で改善します。まずは脱水予防のために、水分補給を心がけましょう。



三徳会 第47回地域交流会 開催のお知らせ

三徳会では、ご利用者・ご家族・地域の皆さま・関係機関が集まり、懇談・交流・学びの場として1986年から「地域交流会」を開催しています。

今回は『認知症の人の話を聞いて一緒に考えてみませんか』と題して開催いたします。51歳でアルツハイマー型認知症と診断された後、当事者の声を伝えようと活動している佐藤雅彦氏の講演と、認知症当事者の会の方品川区職員、三徳会職員を交えてのシンポジ

ウムを予定しています。認知症の人の気持ち、暮らし、認知症になっても普通の暮らしをするにはどうすればよいか等を考える機会になると思います。ぜひご参加ください。

◆第47回地域交流会◆

テーマ 『認知症の人の話を聞いて一緒に考えてみませんか』

日時 9月20日(土) 14時~16時

場所 スクエア荏原(3階大会議室)

定員 先着50名

申込 戸越台在宅サービスセンター

☎ 03-5750-11052

私の宝物



今回は仲睦まじく、いつも笑顔が絶えないご夫婦に登場していただきました。

ある日のこと。ご主人のお腹あたりで「ピピピ：」とさえずる声がします。「ばあちゃんに見せようと思つて」と

シャツのボタンを開けると…。何とセキセイインコがひよっこ顔を出しました。ご主人は3羽のインコを飼っており、今日はその中でも一番の愛嬌者「ピーちゃん」と共に面会です。奥様とピーちゃんの団らんの場に早速おじやましました。お二人の馴れ初めは？と伺うとご主人のお姉様が嫁いだ地である大井松田(神

成幸ホーム

倉部 ゆわ様

奈川県で、その顔役である方から奥様を紹介されたのが縁で結婚されたそうです。

「とにかくばあちゃんはよく働いたんだよ。小さい頃から働いて苦労したと思っけど、70歳を過ぎても家のことをよくやった。こうして穏やかに過ごせるのもばあちゃんのおかげ」と話されます。そして「女房がしっかり者だから趣味の釣りにもよく出かけられたんだよ」と話す言葉から、感謝の気持ち伝わってきます。

そんなお二人の指にはお揃いのリングがキラリ。「この前、武蔵小山の宝飾店にはあちゃんを連れて行って買ったんだよ。自分のもね」と見せてくださいました。やはり宝物はお二人の「絆」ですね。心温まるお話、ありがとうございました。



ひとりごと

—職員リレーエッセイ—

じいちゃんと過ごした夏

私が三徳会成幸ホームに入職してから早くも10か月が経ちました。施設での初めての夏を迎えようとしています。

夏の思い出と言えば私は小学生の頃、夏休みになると母方の祖父母の家に遊びに行くことが毎年の楽しみでした。祖父母の家は代々農業を営んでいて、広いたんぼと畑、古びた日本家屋が特徴的で、都会から来たもやしっ子の自分にとってはとても新鮮でワクワクする遊び場でした。日に焼けた顔をクシャクシャにして「良く来たなあ」と頭を撫でてくれたじいちゃん。おじいちゃん子だった私は子ども心にとっても嬉しかったことを覚えています。たんぼで蛙を採ったり、縁側で冷えた西瓜を食べたり、蚊帳の中の布団で川の字になって寝たり、盆踊りで一緒に踊ったり…。じいちゃんとは短い夏休みの間にたくさん思い出を作りました。

皆さんは夏の思い出と言えば何が思い浮かぶでしょうか？

私は今年の夏はご利用者に素敵な思い出を作っていただけのように、介護職員として日々頑張っていると思います。

成幸ホーム 生活サービス室

赤澤 団平

